

## 要約

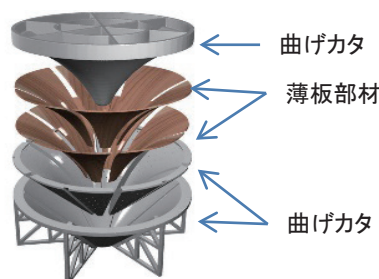
高額設備を使わない三次元曲面加工技術を開発しました。県内の木工業界に技術移転し、活発化を図ります。

## 研究成果の概要

## 1 背景・目的

木工市場からは三次元曲面によるデザイン性の高い商品が求められています。一方、従来の削り出しは、技術的難易度が高く、NC加工は高額な設備が必要なため、導入が難しい状況にあります。

そこで、これらを解決した技術開発と商品化支援により業界の活性化を図ります。



積層成型三次曲面加工法

## 2 内容

- 従来の削り出しとは異なる、積層成型の三次元曲面加工法を考案しました。
- 本技術では、薄板に「曲げカタ」を付けて集成（貼り合わせ、貼り重ね）し、ホーン形状などを作ります。
- 板材を使用するため材料の無駄が少なく、木目を生かした加工ができます。
- 「三次元曲面加工技術マニュアル」を作成し、技術普及講習会で技術移転を行いました。



試作品

## 3 活用等

- ホーン形状のほかにも、器状や楕円形などの非回転体等、様々な形状の加工が可能です。
- 「三次元曲面加工技術マニュアル」は、弘前工業研究所で配付しています。本技術に興味のある方は、ご相談ください。



技術普及講習会

## 関連情報

- 市場性：高額設備を要しない、板材を使用する（省資源・経済的）、新たな木目表現が可能等のメリットがあり、新規の三次曲面加工法として活用が期待されます。
- 特許出願：立体成形物、その部材、それらの製造方法、および立体成形物製造用型セット（特願2019-114301）

弘前工業研究所 デザイン推進室

Tel. 0172-55-6740

E-mail kou\_hirosaki@aomori-itc.or.jp



青森産技

あおもりの未来  
技術でサポート